

第38回とよの障がい者登山の報告

報告者：実行委員会事務局長
佐々木雅博（豊中労山・こもれび）

「共に歩こうハンディ越えて」、回を重ねて38回目、今年も頑張って歩きました。絶好のハイキング日和に恵まれ、紅葉に歓声をあげて、バーベキューをしっかりと食べました。

11月11日（日）午前9時、豊中文化芸術センター前から豊中市の福祉バスときらら福祉会送迎用ワゴン車2台に分乗したメンバーは48人、能勢妙見山のふもとのケーブル乗り場に向かった。

ケーブルの高度がドンドン上がり景色が変わって行く。赤と黄色の色が増してくる。山の中腹にあるバーベキューセンターに着いて5つのグループに分かれカマドを囲んだ。炭火に火を付けるのにてこづったところもあるが、1時間半で9Kgの肉を完食・満腹した。

その後、頂上を目指しウォーキング開始。山頂到着が2時半を過ぎのためお寺参りは取り止めた。駐車場に迂回しておいた車に分乗して帰り道へ。4時30分、予定の時間に出発地に到着、また来年逢おうと声を掛けあい解散しました。



バーベキューセンターで記念撮影